



Press Release

2026 年 8 月 7 日

M&C 鳥取水力発電株式会社
鳥取県三朝町

～「三朝町における電力地産地消 開始」のお知らせ～

丸紅グループの三峰川電力株式会社が代表企業をつとめる「M&C 鳥取水力発電株式会社」（注 1）は、運営している鳥取県三朝町にある県の公営水力発電由来電力の小鹿第一発電所、小鹿第二発電所の電力を FIT 特定卸供給により、同丸紅グループである「丸紅新電力株式会社」の電源ポートフォリオに組入れ、電力小売り事業者である同社が、M&C 鳥取水力発電株式会社を介した地域応援のスキームにて、「みささこども園」、「三朝小学校」、「三朝中学校」、「三朝町役場本庁舎」の三朝町関連施設 4 拠点に 2026 年 4 月 1 日より電力約 400kW を供給開始しました。

これにより、町の地形を生かした県営水力発電所で発電した電力量に相当する電力を地域で活用する「電力の地産地消」の取組が進み、クリーンエネルギーを生かした持続可能なまちづくりに寄与します。今後、三朝町は他の公共施設への展開も視野に入れています。

同社は今後も、4 発電所で発電した電力の「地産地消」への活用促進、地域共生の取組みの紹介を行い、安全かつ安定的な事業運営を通じて、鳥取県の事業目的の遂行、地域経済の発展、さらには脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

（注 1）

M&C 鳥取水力発電株式会社（三峰川電力株式会社、中部電力株式会社、株式会社チュウブ、美保テクノス株式会社の 4 社で構成する特別目的会社）は、2019 年 3 月に鳥取県が募集した国内初の水力発電施設のコンセッション方式による PFI 事業である鳥取県営水力発電所再整備・運営等事業（以下、「本事業」）に事業者として選定され、2020 年 7 月に鳥取県と特定事業契約を締結、同年 9 月より本事業を開始しております。

本事業は、運転開始後 50 年以上経過し老朽化が進んだ県営水力発電所 3 施設（小鹿第一発電所、小鹿第二発電所、日野川第一発電所）の再整備業務と、すでに再整備が完了していた春米発電所を含めた 4 発電所の運営を行うもので、運営期間は 20 年間（オプション期間を含め最大 50 年間）にわたります。なお、三朝町内の上記 4 拠点に対しては、特定の再生可能エネルギー電源を割り当てて供給するものではありません。

【鳥取県営 4 水力発電所の概要】

発電所名	所在地	運転開始時期	認可出力 ※	再整備開始時期	運営開始時期
春米	八頭郡若桜町内	1960 年 12 月	7,890kW	鳥取県にて実施済	2020 年 9 月
小鹿第一	東伯郡三朝町内	1957 年 10 月	3,700kW	2021 年	2024 年 8 月
小鹿第二	東伯郡三朝町内	1958 年 4 月	4,990kW	2021 年	2023 年 9 月
日野川第一	日野郡日野町内	1968 年 5 月	4,300kW	2022 年	2024 年 12 月

※認可出力は、固定価格買取制度（FIT）での認定出力

■本件に関する取材・お問い合わせについては、M&C 鳥取水力発電株式会社（0858-27-1480）までご連絡ください。